

2020年5月12日

東京都千代田区神田錦町 1-6
バリオセキュア株式会社
代表取締役社長 稲見吉彦

新型コロナウイルスによる当社サポート業務への影響と リモートワークの取組みについて

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹患された皆さま、および関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

本ウイルスによる弊社サポート業務への影響ならびに社内および業務委託先間とのリモートワークの取り組み状況についてお知らせいたします。

1. 弊社マネージドセキュリティサービスのサポート業務への影響

新型コロナウイルスへの感染防止策として企業のリモートワークが推奨されることから、3月よりマネージドセキュリティサービスによるリモートVPN機能の新規導入やアカウント追加依頼が、従来平均と比較しても大幅に増加しております。

弊社では、社内および一部設定業務等の委託先との情報共有の効率化とリモートワークに対応した連携強化を図り、お客様企業が早急に必要とされるリモートワーク環境の構築および運用・保守に遅延なく取り組める体制を整備しております。

2. 社員への感染防止策

弊社のリモートワーク率は85.9%から100%の間で推移し、平均約91.2%のリモート比率で業務を遂行しております。弊社では社員の安全確保と安定したセキュリティサービス提供の両立に向け、弊社社員への新型コロナウイルス感染防止策として以下対応を実施しております。

- 全社員へのマスク配布
- 執務室入室前の検温と37.5℃以上の自宅待機の義務化
- リモートワークの積極的な実施／必要な出社時における時差出勤の推奨
- リモート面談の実施や全社会議等の完全リモート化
- 不要不急の出張自粛

3. サポート業務および開発委託先とのリモートワーク連携

弊社マネージドセキュリティサービスでは、提供アプライアンスの初期設定や納品準備、保守対応等が発生することから、執務室またはお客様機器設置場所等での業務が必要不可欠であるものの、リモート対応の可能な業務に関しては既にリモートワーク移行に着手し以下対応が完了しています。

- リモート会議環境の統一化
- リモート会議への完全移行（定例会議含む）
- 一部設定作業のリモート対応
- 完全リモート環境での開発業務の遂行

上記対応により、新型コロナウイルスの終息の見通し立たない状況においても、安定的かつ継続的なセキュリティサービスの運用・保守体制を確保し、お客様への安定したサービス提供ができるよう取り組んでおります。

《バリオセキュア株式会社について》

バリオセキュアは、多様なセキュリティ機能を実装したセキュリティアプライアンス機器「VSR-VarioSecure Router」の製造ならびに VSR を使用したマネージドセキュリティサービスの提供と、UTM 機器「VCR-Vario Communicate Router」の販売を行っています。米国に本社を持つコンピュータセキュリティ監査の最大手である ICISA の Firewall 認定を取得している国内メーカーとして、また、多様なセキュリティソリューションを提供するソリューションプロバイダとして、お客様のニーズにいち早く対応し、常に先進のセキュリティ/ネットワークソリューションをご提供する企業を目指します。

【本お知らせに関するお問い合わせ先】

バリオセキュア株式会社

所在地 : 東京都千代田区神田錦町 1-6 住友商事錦町ビル 5F

TEL : 03-5577-2090 (平日 9:00~18:00)

E-mail : pr@variosecure.net

Web サイト : <https://www.variosecure.net/>

#取引先にもリモートワークを